

令和6年6月市議会 総務委員会資料

第56号議案 令和6年度長崎市一般会計補正予算（第1号）

目次	ページ
9款 消防費 1項 消防費 4目 災害対策費 . . . . .	2～5

防災危機管理室

令和6年6月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24~25	9 消防費	1 消防費	4 災害対策費	1-1	自主防災組織活動費補助金	1,900 <small>千円</small>

## 1 事業概要

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業補助金を活用し、自主防災組織が行う地域の防災活動に直接必要な設備等の整備に係る経費について助成を行うことで、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るもの。令和6年度の助成事業として、令和6年3月に採択内示がなされたため、補正予算の計上を行うもの。

## 2 補正内容

### 地域防災組織育成助成事業（自主防災組織育成助成事業）

- (1) 対象団体 西北校区まちづくり協議会(西北校区自主防災組織)
- (2) 事業費 1,911千円
- (3) 内容 避難所運営資機材等の整備
- (4) 補助率 10/10
- (5) 補助額 1,900千円

## 3 財源内訳

事業費 ①	予算計上額 ②	財源内訳					事業者(主) 負担額 ①-②
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源	
千円 1,911	千円 1,900	千円 -	千円 -	千円 -	千円 1,900	千円 -	千円 11

※ コミュニティ助成事業助成金

# 4 購入備品詳細

- ① 大型炊き出し器
- ② 炊事場開設セット
- ③ 大型鍋
- ④ 大型ケトル
- ⑤ 防災用救助工具セット
- ⑥ メガホン
- ⑦ ヘルメット
- ⑧ シール  
(宝くじ社会貢献広報表示用)



大型炊き出し器



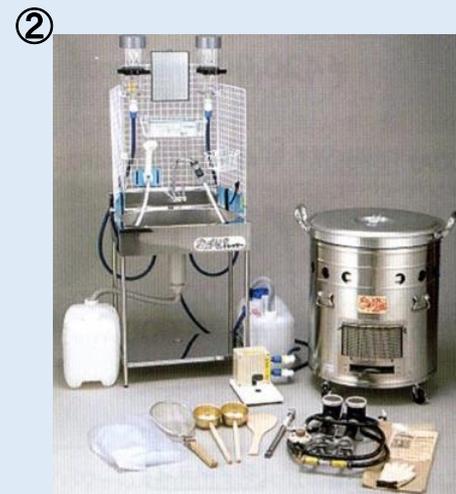
灯油バーナー



ガスバーナー



平釜



炊事場開設セット



大型鍋



防災用救助工具セット



メガホン



シール  
(宝くじ社会貢献  
広報表示用)



大型ケトル



ヘルメット

<p>事業内容</p>	<p>避難所運営等に使用する資機材を整備し、大規模災害発生時の避難所における炊き出しなどに使用する。</p>
<p>期待できる効果</p>	<p>避難所運営などで使用する資機材を整備することで、災害発生時に被災した地域住民の救済に寄与することができる。また、備品整備状況の広報等により、地域住民に対し広く自助・共助の意識の高揚と安心できるまちづくりを図ることが期待できる。</p>

## コミュニティ助成事業の概要

コミュニティ助成事業は、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るために、コミュニティ助成事業実施要綱に基づき、一般財団法人自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業の一つです。

### 1 助成事業の種類

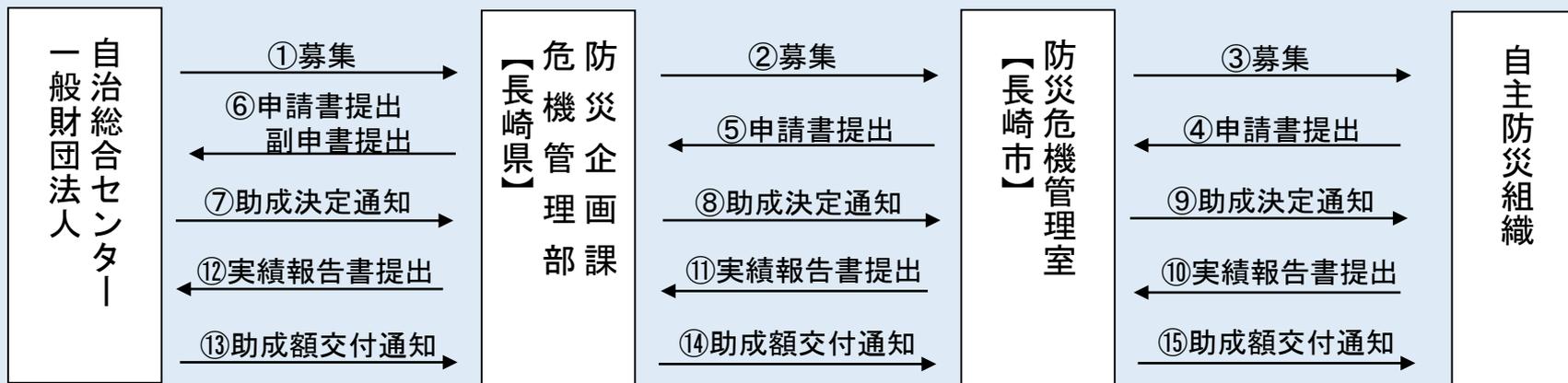
#### 地域防災組織育成助成事業(自主防災組織育成助成事業)

一定地域の住民が当該地域を災害から守るために自主的に結成した組織又はその連合体が行う地域の防災活動に直接必要な設備等(建築物、消耗品は除く)の整備に関する事業  
自主防災組織活動備品の整備等に対して助成を行います。

事業実施主体	助成対象	助成額
市町村又は市町村が認める 自主防災組織	地域の防災活動に直接必要な設備等の整備	30万円から200万円まで

### 2 令和6年度申請の流れ

#### 申請フロー図(コミュニティ助成事業の流れ)



## 長崎市自主防災組織育成指導及び防災用資機材助成要綱

長崎市において、防災用資機材の助成を行っています。32品目の防災用資機材のうち、自主防災組織の活動として特に重要な必須5品目（ヘルメット・拡声器・懐中電灯・避難誘導用ロープ・担架）とその他地域の実情にあったものを選択して助成しています。

## 自主防災組織に助成する防災用資機材

							
※ヘルメット	※拡声器	※懐中電灯	※避難誘導用ロープ	※担架	コーンヘッド	カラーコーン	腕章
							
ウォータータンク	石み	ヘッドライト	折込のこ	鎌	延長コード	スコップ	誘導用ライト
							
ブルーシート	ベスト	充電式ラジオ	ポール	ガストーチ	つるはし	格納ボックス	屋外作業灯
							
リックサック	搬送用一輪車	脚立	ホワイトボード	救急箱セット	トランシーバー	災害工具セット	搬送用二輪車

※印の防災用資機材については、必ず選択